

13  
1344  
8

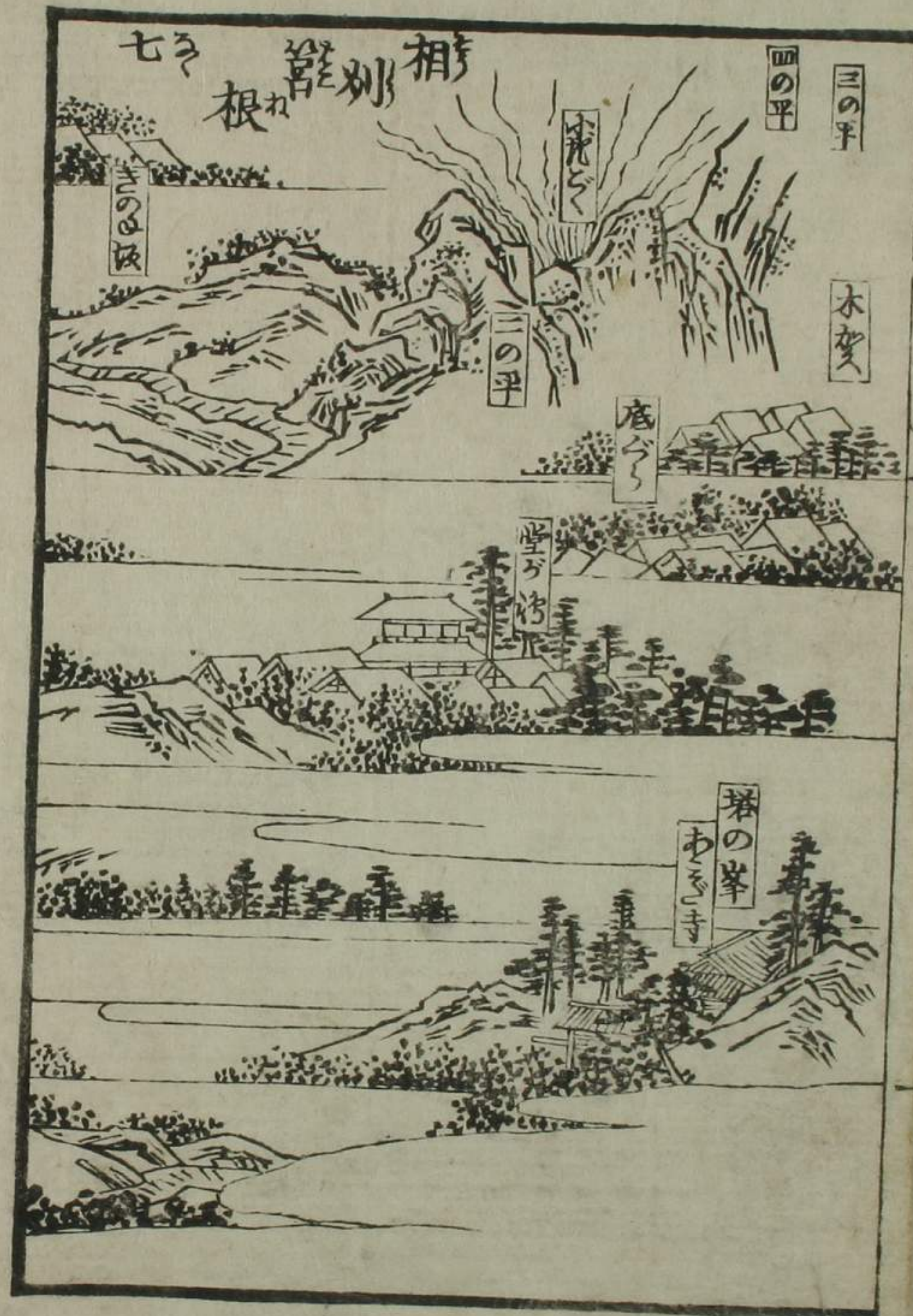
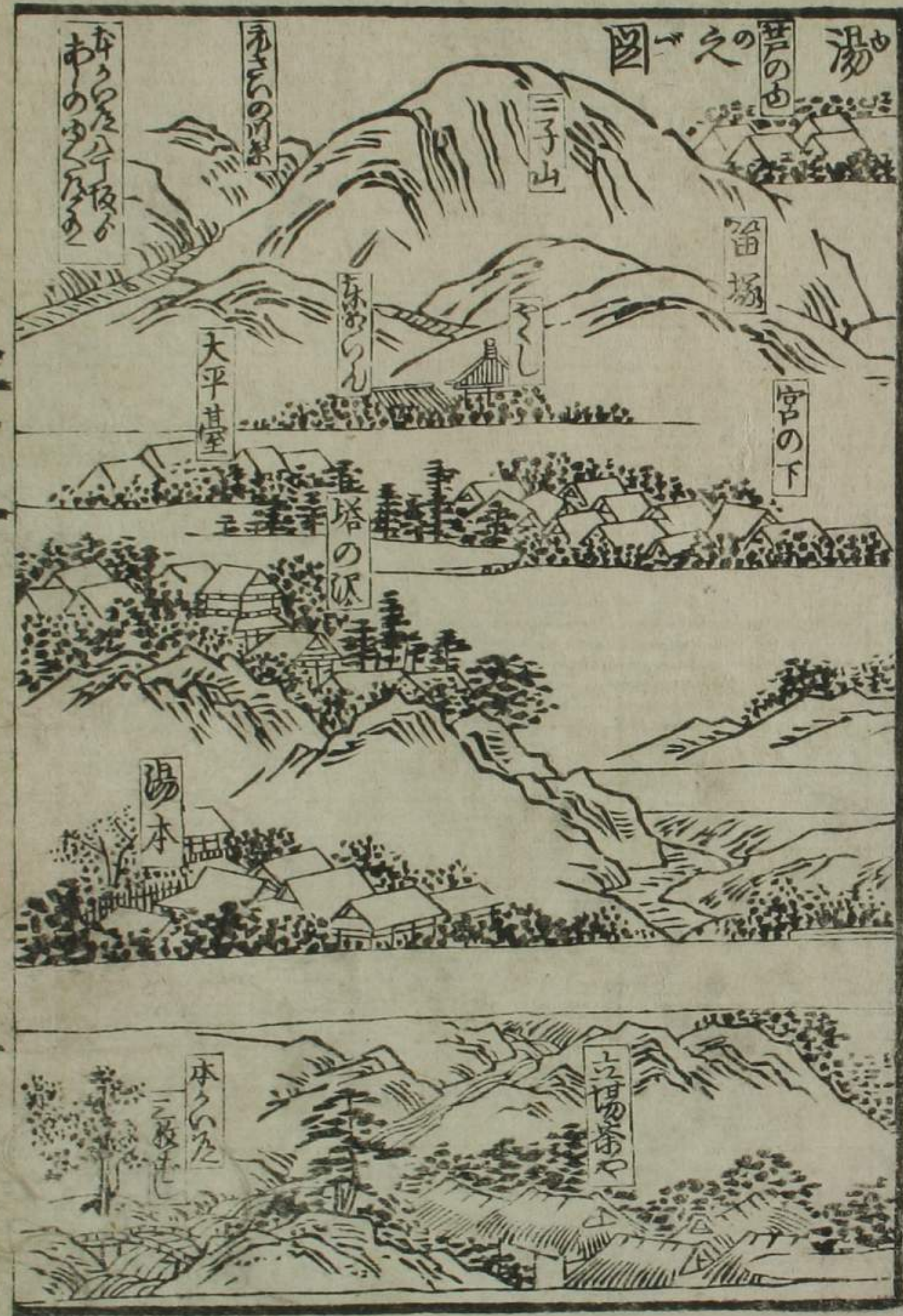
箱根山七温泉 金草鞋九三編序

故ての山七温泉 金草鞋九三編序  
とどむ脚落おろす 野うらまの品山より 踏出す旅もそま  
くの湯も勝も行くの所 一足よする金のつらトも 去年 豆  
別の松と松より 引続き今年もとどむ箱根の七湯めぐりそれ  
より大山街とを逢く 江の湯も湯客の記あり 古縁と縁く  
一節の方言修作も 旅者の出賃歌売瓦の ありては 待て  
つけとれぬ 旅賃の口法など 了んぬ 衣巻の 多し 旅  
類よまげ 割板とちやううす びと

癸巳  
孟春茂版

十返舎一九誌







東海三嶋宿



この道は三嶋の山ありて  
その山は高きなりて  
行者の歩むに難し  
女は此の山を  
かきかへりて  
行者を待ち候  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて

行者の歩むに難し  
女は此の山を  
かきかへりて  
行者を待ち候  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて

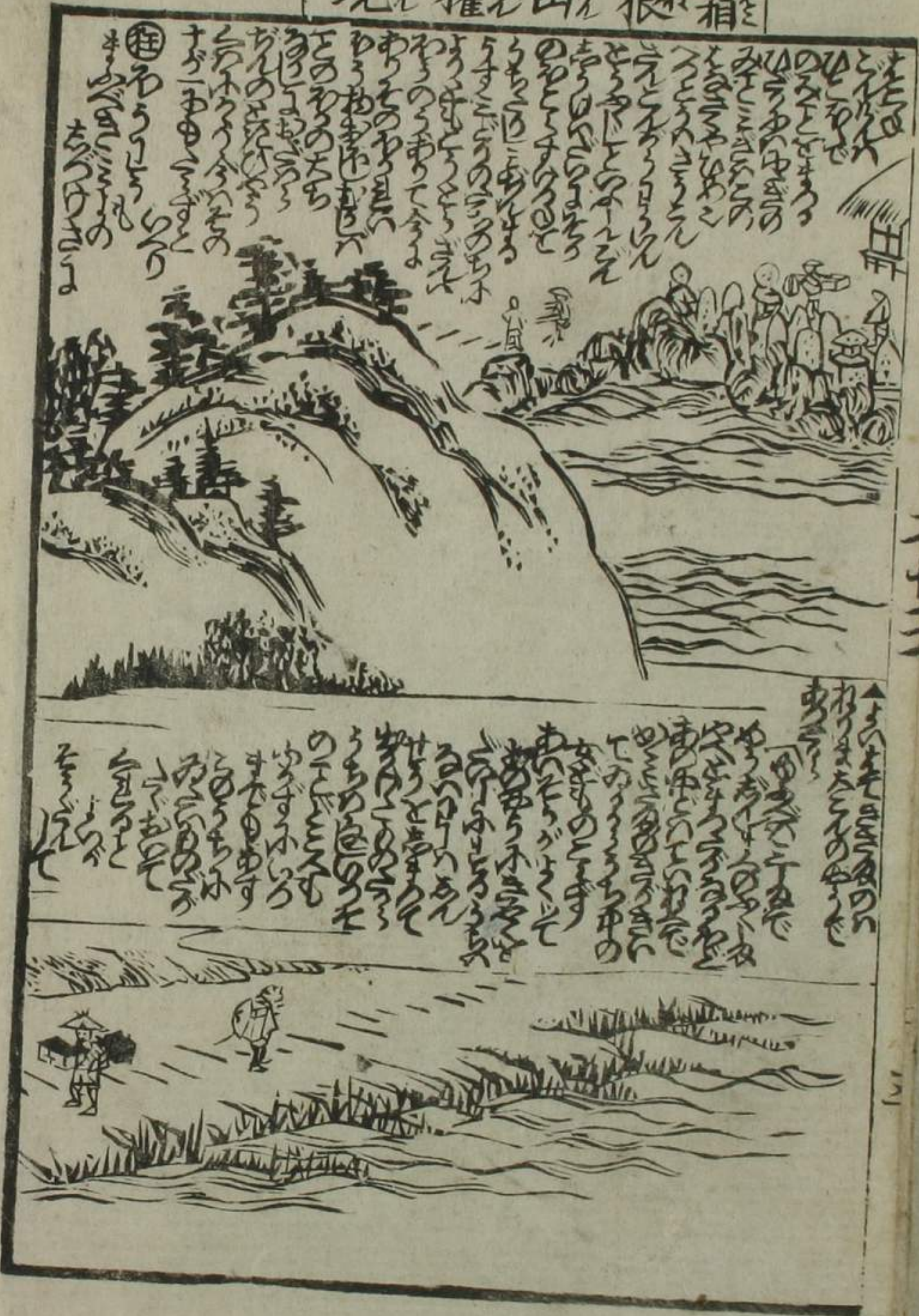


この道は三嶋の山ありて  
その山は高きなりて  
行者の歩むに難し  
女は此の山を  
かきかへりて  
行者を待ち候  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて

行者の歩むに難し  
女は此の山を  
かきかへりて  
行者を待ち候  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて  
行者は女に  
言ひて  
女は行者に  
答へて

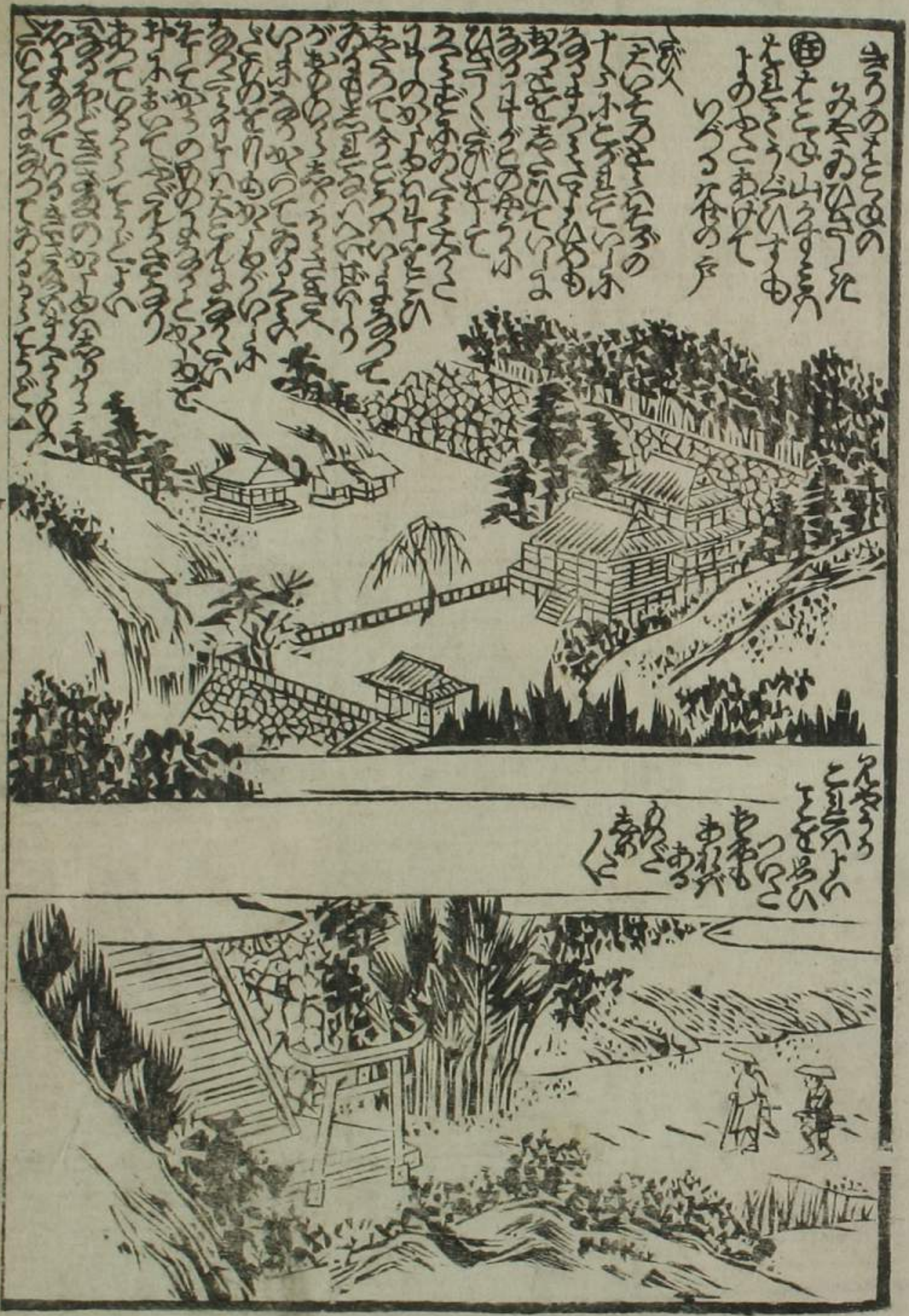


箱根山権現



山頂に権現様ありて  
 雲霧にまはれし  
 神威のあらはれし  
 昔の事なりと  
 傳へしに  
 今も  
 昔も  
 変わらぬ  
 神威なり  
 山頂に  
 権現様あり  
 雲霧に  
 まはれし  
 神威の  
 あらはれし  
 昔の事なり  
 と傳へしに  
 今も昔も  
 変わらぬ  
 神威なり

山頂に権現様ありて  
 雲霧にまはれし  
 神威のあらはれし  
 昔の事なりと  
 傳へしに  
 今も昔も  
 変わらぬ  
 神威なり



山頂に権現様ありて  
 雲霧にまはれし  
 神威のあらはれし  
 昔の事なりと  
 傳へしに  
 今も昔も  
 変わらぬ  
 神威なり

山頂に権現様ありて  
 雲霧にまはれし  
 神威のあらはれし  
 昔の事なりと  
 傳へしに  
 今も昔も  
 変わらぬ  
 神威なり



神の湯



木賀





倉底



Right side text within the illustration frame on the '倉底' page, including the title.

下の野



Left side text within the illustration frame on the '下の野' page.

軍書

Bottom text within the illustration frame on the '下の野' page.



塔の澤



堂の个





本湯

小田原





道行権現



① すとこの山にありて  
 山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては



② すとこの山にありて  
 山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては

山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては  
 山頂にありては



江の猪



曾賀の野

難を本





毛が衰



市名月桂





大嶺山破石



この山は昔から名高い山なりて  
今も昔も其の雄姿を失はざり  
山頂には古の石塔ありて  
遠くを望むべし  
山麓には古の村ありて  
今も昔も其の賑わいを失はざり  
山には古の道ありて  
今も昔も其の静けさを失はざり  
山には古の風ありて  
今も昔も其の清さを失はざり  
山には古の雲ありて  
今も昔も其の白さを失はざり  
山には古の霧ありて  
今も昔も其の濃さを失はざり

山には古の道ありて  
今も昔も其の静けさを失はざり  
山には古の風ありて  
今も昔も其の清さを失はざり  
山には古の雲ありて  
今も昔も其の白さを失はざり  
山には古の霧ありて  
今も昔も其の濃さを失はざり



この山は昔から名高い山なりて  
今も昔も其の雄姿を失はざり  
山頂には古の石塔ありて  
遠くを望むべし  
山麓には古の村ありて  
今も昔も其の賑わいを失はざり  
山には古の道ありて  
今も昔も其の静けさを失はざり  
山には古の風ありて  
今も昔も其の清さを失はざり  
山には古の雲ありて  
今も昔も其の白さを失はざり  
山には古の霧ありて  
今も昔も其の濃さを失はざり

山には古の道ありて  
今も昔も其の静けさを失はざり  
山には古の風ありて  
今も昔も其の清さを失はざり  
山には古の雲ありて  
今も昔も其の白さを失はざり  
山には古の霧ありて  
今も昔も其の濃さを失はざり



田村



伊勢原

子安





沃々 後



谷ヤ 四





天老遊の之の荘



此の山にありては  
 天老遊の之の荘  
 といふなり  
 此の山は  
 天老遊の之の荘  
 といふなり  
 此の山は  
 天老遊の之の荘  
 といふなり

上の文

下の文



此の山にありては  
 天老遊の之の荘  
 といふなり  
 此の山は  
 天老遊の之の荘  
 といふなり  
 此の山は  
 天老遊の之の荘  
 といふなり

上の文

此の山にありては  
 天老遊の之の荘  
 といふなり  
 此の山は  
 天老遊の之の荘  
 といふなり  
 此の山は  
 天老遊の之の荘  
 といふなり



音を観る瀬は初

井の星



越ぐ腰





景政社

大佛





堂屋岩



荷多稲助右





蔓段

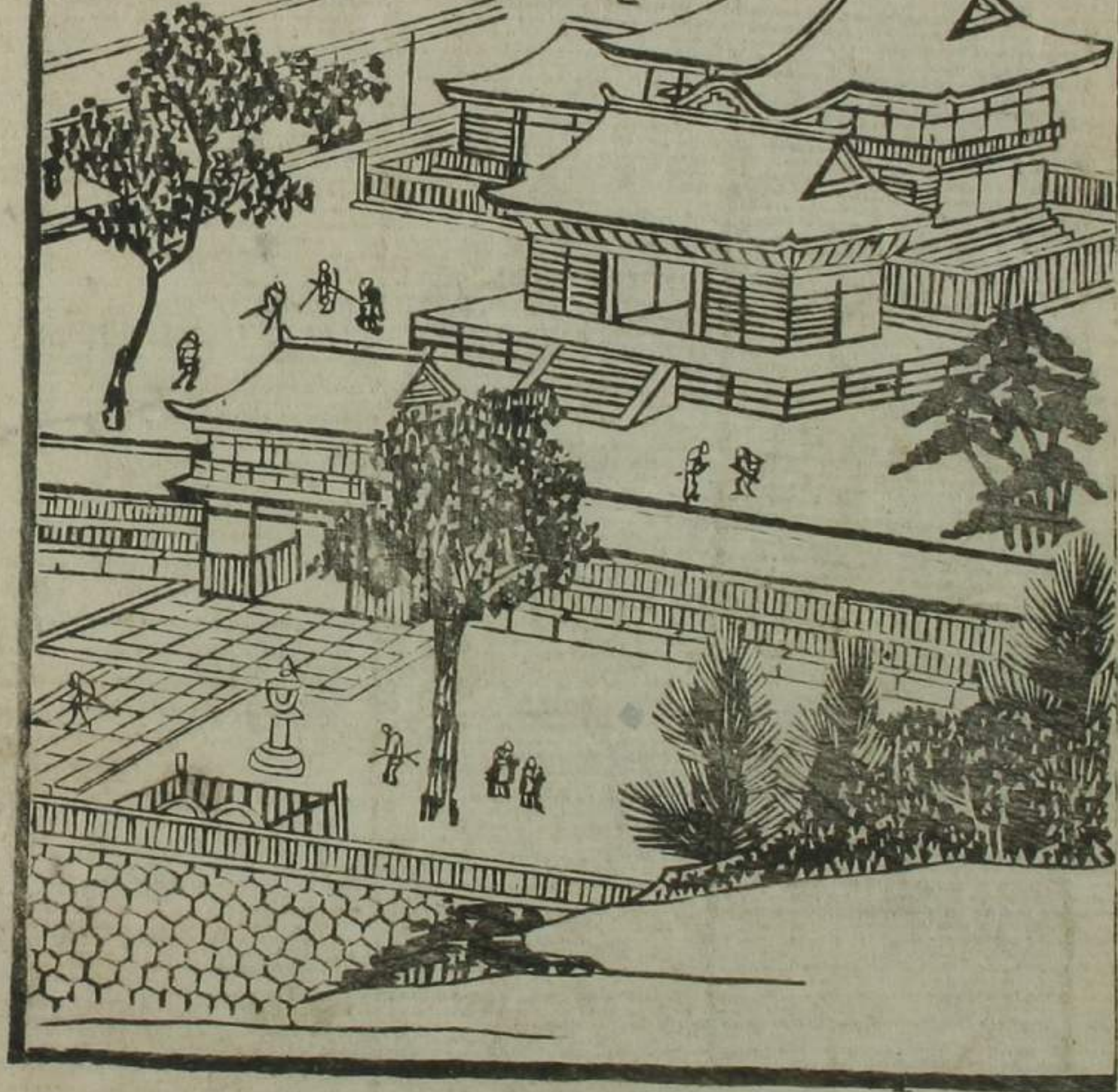
雪の下





鶴岡八幡宮

つらねのこゝろをたゞすゝめんと  
しるすにほろほろとすゝめ  
のこゝろをたゞすゝめんと  
つらねのこゝろをたゞすゝめんと  
しるすにほろほろとすゝめ  
のこゝろをたゞすゝめんと  
つらねのこゝろをたゞすゝめんと  
しるすにほろほろとすゝめ  
のこゝろをたゞすゝめんと  
つらねのこゝろをたゞすゝめんと  
しるすにほろほろとすゝめ  
のこゝろをたゞすゝめんと



つらねのこゝろをたゞすゝめんと  
しるすにほろほろとすゝめ  
のこゝろをたゞすゝめんと  
つらねのこゝろをたゞすゝめんと  
しるすにほろほろとすゝめ  
のこゝろをたゞすゝめんと





朝比奈切通



六号 浦





能見堂

金沢



十二年前の... 能見堂の... 金沢の... 山々の... 川の流れ... 田舎の風景... 木々の... 雲の... 空の... 大地の...



十二年前の... 能見堂の... 金沢の... 山々の... 川の流れ... 田舎の風景... 木々の... 雲の... 空の... 大地の...



杉と本観老音





天合山



瑞花泉寺





此の企て谷の妙本寺



田代の観音









都江嶋



Vertical Japanese text columns on the right side of the illustration, likely a narrative or commentary.

都宮



Vertical Japanese text columns on the left side of the illustration.

Vertical Japanese text columns in the middle of the illustration.

Vertical Japanese text columns at the bottom of the illustration.



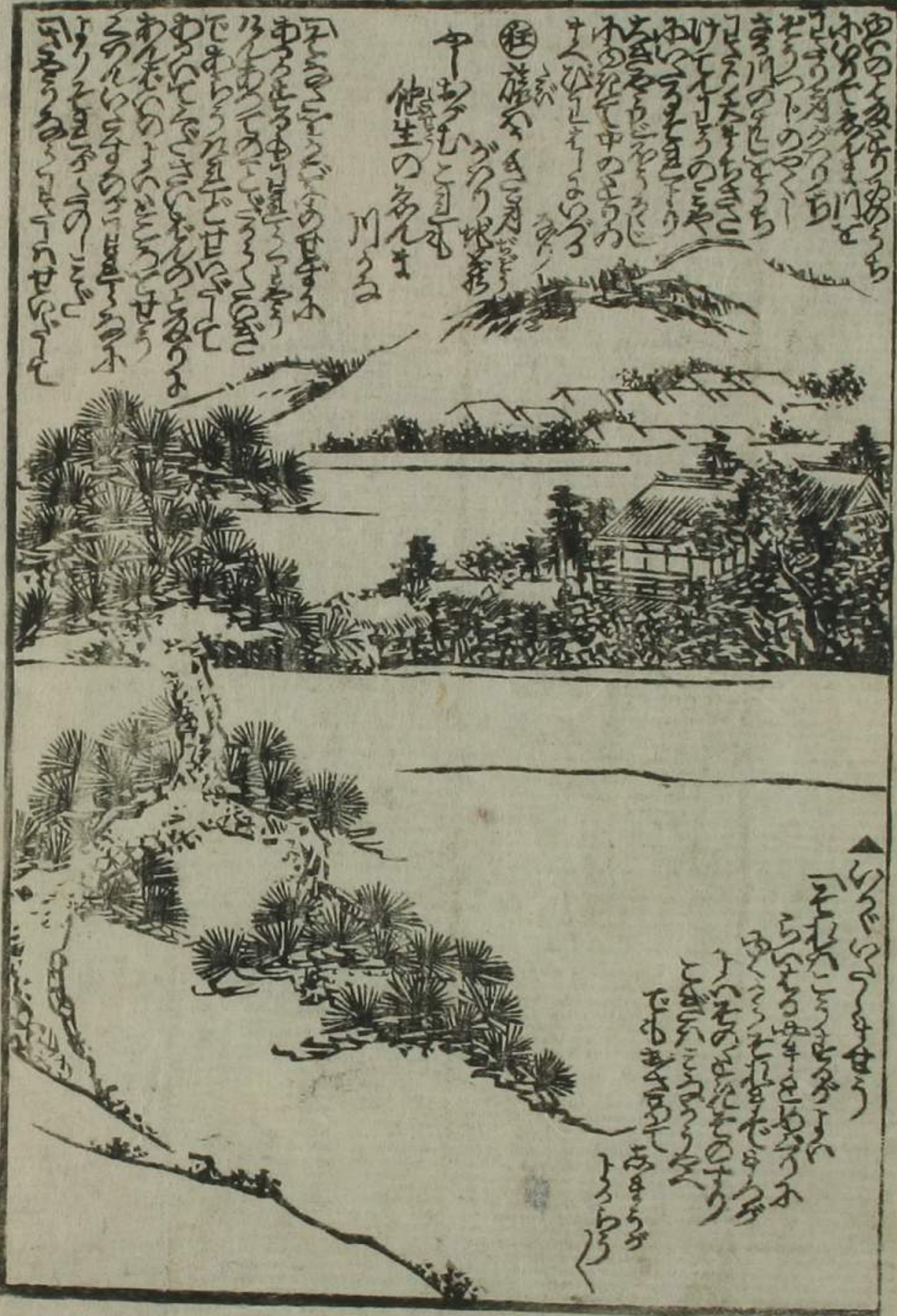
由井濱





本覺寺

佐竹新天王





源氏ト山



谷ち个が扇









院之月明



寺壽長





松ヶ下ヶ園



井の露の掛





山之内の寺



山之内の寺  
鐘楼  
本堂  
山之内の寺



小袋坂



谷のつぼ





新宮六本杉



丸山箱荷



Vertical text on the right edge of the page, partially obscured by the book's binding.



寺長建國與山福巨



巨福山國建長寺  
 此の山は古くより名僧の  
 窟なりて今も其の遺蹟を  
 見れば其の盛衰を知るべし  
 此の寺は古くより名僧の  
 窟なりて今も其の遺蹟を  
 見れば其の盛衰を知るべし  
 此の寺は古くより名僧の  
 窟なりて今も其の遺蹟を  
 見れば其の盛衰を知るべし



此の寺は古くより名僧の  
 窟なりて今も其の遺蹟を  
 見れば其の盛衰を知るべし  
 此の寺は古くより名僧の  
 窟なりて今も其の遺蹟を  
 見れば其の盛衰を知るべし  
 此の寺は古くより名僧の  
 窟なりて今も其の遺蹟を  
 見れば其の盛衰を知るべし



最勝寺跡



井の巻





山 離









糸  
 新  
 仙  
 尾

西國の糸  
 道中 金草鞋 五編 全六冊 刻  
 さた小ついで 西玉及中へ大坂より  
 糸の事しつたせり 陸尾のたつては  
 中へは編小とさるまの陸尾を

あつた  
 糸  
 長刀方  
 糸

十返舎一九作  
 北尾美政画



舞